

あきたかかわら版

●発行元 加藤あきたか事務所
 ●住所 〒471-0824 河合町 2-57
 電話 0565-25-7056 FAX0565-25-7092
 ●Email info@akitaka.net
 ●ホームページ <http://www.akitaka.net>

この度の東北地方太平洋沖地震により、被害にあわれた方々に、心よりお見舞い申し上げます。一日も早く復旧されることを心からお祈り申し上げます。

豊田市の現在

■平成23年度豊田市当初予算 《2.442億円》

平成23年度当初予算は、一般会計1,590億円・特別会計569億円余、企業会計282億円余、予算総額は、2,442億円余となりました。～詳しくは、広報とよたをご覧ください～

■主要事業について・・・主要事業44事業があげられています。この中で気になる事業5つについてコメントします。

■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■豊田元気プロジェクトの実施事業年度H23年度 事業費2,899,316千円■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■

緊急雇用対策を超えて以下に示す新たな成長を目指す豊田市元気プロジェクトを実施します。緊急雇用対策、農業・森づくり担い手育成支援補助、信用保証料補助、ビジネスチャンス拡大支援、低炭素社会モデル地区推進費、事業者向次世代自動車購入補助金など。

■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■子育て家庭への経済的支援の充実事業年度H23年度 事業費12,234,358千円■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■

子育て家庭の経済的負担の軽減を図るため、手当の給付及び医療費の助成を行ないます。子ども手当への給付、ひとり親家庭への経済的支援、中学校卒業までの医療費無料化を継続します。…手厚いのは、やれるうちにはいいのですが、財政が厳しくなると大幅にカットされないか、そういう意味合いで心配です。特に子ども手当などはいい例です。

■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■災害応急対策の充実事業年度H23年度 事業費30,670千円■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■

災害用備蓄の充実と指定避難場所の環境整備を図るため、緊急時生活物資の備蓄、災害用便槽の設置を行ないます。それらも当然大切ですが、その前に「危機管理体制の充実」を行なってほしいと思います。日頃からの心構えでかなり違ってくると思います。それは今回の大災害で、小学生が「避難場所」から更に高いところへ避難した、という事実からもわかります。彼らは訓練を受けていました。ハードも大切ですが、ソフトも大切です。

■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■中央保健センターの整備事業年度H23年度 事業費2,472,000千円■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■

保健サービスの充実と利便性の向上を図るため（仮）中央保健センター等の整備を行ないます。とのことですが、では何故「社会福祉協議会」「福祉センター」を一緒にしなかったのか疑問です。「総合福祉センター」構想は、いつのまにやらウヤムヤになってしまいました。大変残念です。はっきりと「新庁舎を造ります」と言ってくれたほうが…

■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■環境対策の推進事業年度H23年度 事業費949,947千円■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■■

活力ある低炭素社会の実現に向けた取組を推進するため、環境モデル都市の推進、次世代自動車等の利用促進、エコファミリーの推進、交流館エコ改修、都心緑化推進計画作成、グリーン電力証書の発行などの事業を行ないます。中でも「低炭素社会モデル地区」についてはこの予算の3分の一程度を使います。有効な手段となりうるか？

豊南地区の現在

《豊栄河合線》

平成23年度は、引き続き買取を進めます。また、大谷川を迂回するルートについては、今一度効率的なルートを確認すべく、今年度設計変更などを行なう予定です。皆様のご協力お願いいたします。

《安永川改修工事》

安永川改修工事は、秋葉町から平和町そして、水源町のかけてのトンネル新設工事（～H26）を行なっていきます。また、矢作川に流すための樋門工事（今町）も同時に行なっていきます（～H24）。

《明和町豊上橋》

大谷川改修工事が平成22年度で目処がついたので、今度はそこにかかる橋の幅が狭く危険なため、橋の改修工事を行ないます。平成23年度は、基本設計にかかるための準備などを行なって進めます。

3月定例議会

〔期間2月18日～3月17日/28日間〕

- 18日 議案上程
- 21～24日 代表・一般質問、議案質疑
- 25～3/16日 各委員会（特別委員会含む）
- 17日 討論・採決

3月議会は、28日間行なわれました。今議会は、平成 23年度の豊田市長「施政方針」及び豊田市教育長「教育行政方針」がしめされ、それに対して各派からの代表質問がなされました。代表質問では、「施政方針」及び「教育行政方針」について。一般質問では、活力あるまちづくり、環境モデル都市をはじめとする環境対策などが質問されました。

そして、予算決算委員会が25日、28日、4日、16日と開かれ、また、各委員会後に各分科会として審議が行なわれました。16日に予算決算委員会の締めくくりとして分科会長報告がなされ採決が行なわれました。最終日において、各委員長報告が行なわれ、討論を経て、全議案について採決が行なわれ、結果、全 68 議案において可決されました。

17日の予算決算委員会報告では、「平成 23 年度豊田市一般会計予算」について……

「平成 23 年度豊田市一般会計予算全般について」

Q. 「歳入面では新たな財源の積極的な確保を図り、歳出面では支出の最適化を図るとのことだが、予算編成へどのように反映されたか」

A. 「歳入面では、これまで実施してきた取組を推進するほか、新たな取組として公有地のインターネットを活用した財産貸し付けなどに取組んでいく。歳出面では通信機器の最適配置、などによる事務経費の削減、補助金負担金の見直しなどで10億3,800万円余の削減を行った」 ……などについて報告しました。

あきたか スナツプ



元旦 渡合神社



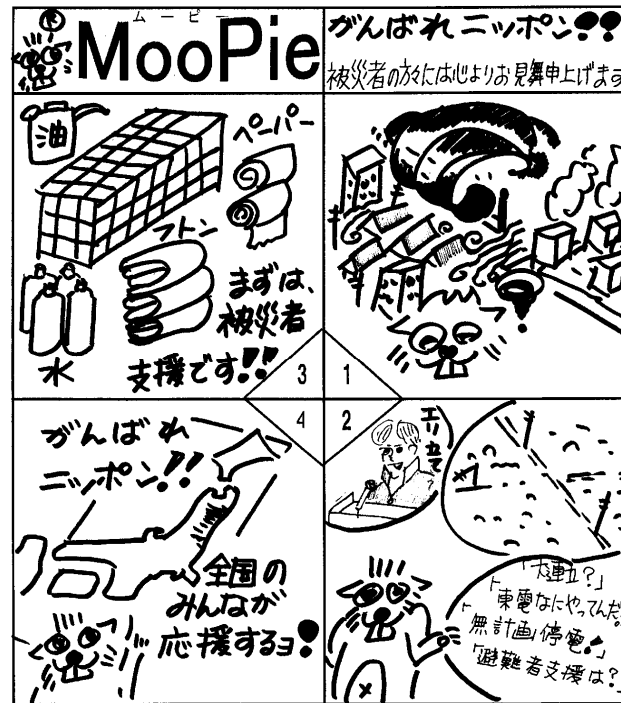
ラジオラヴィート収録



新今区民会館竣工



安永川トンネル見学



四季折々

●東北地方太平洋沖地震による東日本大震災は未曾有の被害をもたらした。(合掌) ●政府のその対応振りに歯がゆい思いをしているのは私だけではないだろう。 ●特に原発事故の発端は自然災害とはいえず、その後の対応を見ていると人災と言っても過言ではない状況である。原発施策の是非はあるだろうが、兎も角今の状況に的確に対処できる省庁がないのである。 ●私は常日頃「危機管理体制」について市政の場で問うて来たがそれが現実のものとなり、唾然とする。国でさえあの体たらくである。地方自治体は、あのまねをしてはいけない。 ●地方自治体が自分の地域は自分達で守るんだという気概と意志を持たなければならぬ。そういう時期にきている。(あ)